

子どもたちに舞台作品をつくる喜びを体感してもらうワークショップ

Laft

活動の目的

2013年より「駅東創庫」を中心とした玉野地域において実施してきた、ダンスパフォーマンス『ミナトドラマ』。5年目の試みとして、アートをより身近に感じてもらうために、子どもを対象に3日間連続のワークショップとミニ発表会を実施し、ダンスを中心としたアートの楽しさや豊かさを体感してもらう。また活動を通じて、主に保護者にアート活動の拠点としての「駅東創庫」の新たな“空間の面白味”を味わってもらう。

活動の内容及び経過

8月18日～20日の3日間、駅東創庫 galleryMinato（玉野市築港）において、ダンスを中心としたワークショップ（参加者16名）とミニ発表会を実施。

5月 NPO法人灯心会 スカイハート灯所所属のアーティスト、藤本隆美氏へワークショップ講師の依頼。

6月 ワorkshop参加者募集チラシ完成。玉野市の公共施設や小学校を中心に配布。

6月～7月 ワorkshop内容の打ち合わせ。照明を(有)オールライツへ依頼。NPO法人企画 on 岡山へスタッフの依頼。

8月18日～20日（全日13:00～16:00）藤本氏の来られた18日は、即興音楽（藤本氏によるウッドベース演奏）・ダンス（ストレッチやゲーム）・テルミンやその他の楽器を用いた音遊び・壁面に設置した画用紙に絵を描くなど、幅広い表現を次々に試した。19日はテルミンの音とダンスの遊び（即興）に続いて、Laftの選んだ1曲を参加者とともに振り付けをし完成させた。20日は前日創作した1曲に、参加者の意見を取り入れながら工夫を加え変化させ、より楽しく納得のいく作品に仕上げることができた。また、照明（有オールライツ）を入れ空間の変化や演出を楽しみ、後半は照明の中完成した作品を全員で踊り、加えてLaftの作品（即興・ソロなど）を参加者・保護者・見学者に見てもらった。

“活動のしおり”を用意し、3日間とも活動の最後に参加者に自由に感想を書いてもらい、記念に持ち帰ってもらった。

活動の成果・効果

- ・活動が夏休みの期間中だったので、例年より参加者が多かった。
- ・限られた時間の中で、子どもも大人も知らない者同士が、アートという手段で互いが対等に向き合い、知りあう時間を共有できた。また互いの自由な発想を出し合い影響



し合うことで、アートへの意識を高めることができた。

- ・普段出会う機会の少ないアーティストの生のパフォーマンスに触れることで、参加者の新たな感覚を刺激し、中にはまらない表現の多様さを知ってもらうきっかけとなった。
- ・最終日のミニ発表会では、ダンス・照明が一体となった内容となり、その結果ダンスという文化・芸術が醸し出す空間の面白さを味わってもらうことができた。また成果の発表として、保護者に大変好評だった。
- ・今回初めて用意した“活動のしおり”への参加者の反応が顕著で、みんな熱心に感想を書き込み、各々夏休みの思い出として持ち帰った。なかなか形に残すことの難しいジャンルでの活動の中、少しでも楽しく印象的な記憶として留めてもらい、次回へと繋がることへの工夫の重要性を改めて実感した。
- ・駅東創庫にも協力をいただき、保護者を中心に玉野地域での多ジャンルにわたるアート活動を知っていただくことに貢献できた。

今後の課題と問題点

- ・1日だけの参加もOKだったため、3日間通しての参加者が少なかった。そのため、どうしても最初は毎回「初めまして」の内容となり、通しの参加者へのフォローが欠けた。
- ・ダンスのワークショップが初めての参加者や小学校低学年の参加者へは、意図が伝わりにくい場面もあった。

- 代表者：明石めぐみ ●所在地：岡山市南区藤田
- TEL：086-296-2836 ●E-MAIL：minatodorama@yahoo.co.jp
- URL：http://laftdance.blogspot.jp/?m=0
- 設立年：2006年 ●メンバー数：7名